

じどうしつだより No. 68 (2009. 7発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

本の情報	内容
<p>『いま、なんさい?』</p> <p>ひがしちから作 BL出版 2009.4</p> <p>1109643015</p>	<p>きょうはゆきちゃんの5さいのたんじょうび。「みんなわたしが5さいになったのしってるかな?」じぶんでいいたいのをがまんして、「わたしはいまなんさいでしょうか」と先生たちにききますが、「おやさい」、「はくさい」、「めんどくさい」だのちんぷんかんぷんな答えばかり。</p>
<p>『うしはどこでも「モ〜!」』</p> <p>エレン・スラスキー・ワインスティーン作 ケネス・アンダーソン絵 鈴木出版 2008.12</p> <p>1109595938</p>	<p>なあしってる?イギリスのいぬは、「バウワウバウワウ」ってなくねん。スペインのいぬは「グァウ グァウ」、フランスのいぬは「ワウワウ」。けど、うしはどこでも「モー!」ってなくねん。かえる、あひる、にわたりのなきごえのちがいはわかるよ。</p>
<p>『げんくんのまちのおみせやさん』</p> <p>ほりかわりまこ作・絵 徳間書店 2009.2</p> <p>1109612224</p>	<p>きのう新しい町にひっこしてきたばかりのげんくん。いっけんやにひっこしたからいぬもかいたいし、ちかくのしょうてんがいもたんけんしたい。こっそりいえをでてひとりでしょうてんがいへいったげんくん。おちゃやさん、さかなやさん、おそばやさんと、いろんなおみせをみるうちに、いつのまにかこいぬがよこにいて…。</p>
<p>『皇帝にもらった花のたね』</p> <p>デミ作・絵 武本佳奈絵訳 徳間書店 2009.4</p> <p>1109650109</p>	<p>むかしむかし、花がだいすきな皇帝が、よつぎをえらぶことにした。くにじゅうのこどもたちに花のたねをわたし、たいせつにそだて、1ねんごにもってくるようにおふれをだした。花がだいすきで、花を育てることもしょうずなおとこのこピンは、だれよりもきれいな花をさかせることができると思ったけれど…。</p>
<p>『しでむし』 BURYING BEETLE</p> <p>館野鴻作 絵 偕成社 2009.4</p> <p>1109640541</p>	<p>「埋葬虫(まいそうちゅう)」とも呼ばれるしでむし(死出虫)は、あかねずみの死体の上で、オスとメスが出会い、あかねずみのからだをまるめてにくだんごにする。そして、そのわきにたまごを産みつる。たまごからかえったようちゅうは、にくだんごを栄養にして成長する。しでむしは、死体を土にかえず役割をもっているんだ。</p>
<p>『たすけて!』</p> <p>ホリー・ケラー作 福本友美子訳 光村教育図書 2009.2</p> <p>1109622472</p>	<p>「ヘビはネズミをいじめるこわいどうぶつなんだって。」といううわさをきいたネズミ。ハリネズミにさそわれてさんぽに出たものの、こわくてまわりばかり見ていたために、あしもとにあいていたふかいあなにおっこちた。ハリネズミも、リスもウサギもネズミをたすけることができない。そこへ、ヘビがやってきた。</p>